

# 柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

## 第30回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成28年5月10日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

### 【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名  
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名  
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名  
施設職員 3名（常務理事兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）  
構成メンバー総数 13名

### 【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名  
入居者家族 1名（特養） 柏原市包括支援センター 1名  
柏原市職員 2名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名  
施設職員 3名（常務理事兼施設長・柏原寿光園副施設長・太寿副施設長）  
出席者総数 9名

### 【議題・式次第等】

1. 開会挨拶（施設長）
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告  
（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）
5. その他

### 1 開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

太寿においても本体施設の柏原寿光園におきましても、今冬の流行期に入居者にインフルエンザの感染は無く、無事に春を迎えられてホッと胸をなでおろしております。

運営推進会議も今回で30回目を迎えましたが、グループホーム家族代表としてこれまでご出席いただいていたK様が、ご入居者様の退居に伴い、会議のメンバーから外れることになりました。皆様によりよくお伝えくださいと伝言を承っております。

今回も議案ご審議の程、どうぞよろしくお願いいたします。

### 2 前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

### ③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

特養担当者・・・

#### 【入居申込みや相談の状況】

◇5月9日の段階で、待機登録者数は「59件」です。

◇従来通り、申し込みを受け付けた際には、当施設の待機状況や選考方法を説明した上で、即座に入居となることは難しいのでお待ちいただかないといけないことを申し添えています。

◇ただ、3・4月の2ヶ月間で受け付けた申込者数は3件ということで、過去に例を見ない少なさでした。窓口で相談に来られる件数や電話でのお問い合わせにつきましても、これまでに比べると件数が少なかったです。

→太寿への入居に対するニーズは数年前に比べると下がっているな、相談窓口担当としてひしひしと感じます。特養より費用面で負担の大きいグループホームとなると、尚更その傾向が強くなります。入居に対するニーズは施設の安定経営にもつながることですので、“太寿の魅力”をもっと向上させ、それを地域に向けて発信し、地域に支持される施設づくりをしていく必要があると考えています。

↓

地域に根差した法人として、社会福祉法人寿光会におきましても地域貢献活動により力を入れていく計画をしております。中でも、太寿は街中の足を運びやすい立地環境にありますので、特性を活かした積極的な取り組みをしていきたいです。具体的な活動内容が決まりましたら、この会議でも報告いたします。

#### 【入居者様の状況】

◇【退居】前回の会議時には、半年間入退居が無く安定されていると報告いたしましたが、その後2カ月の間に3件の退居がありました。

- ① 2階東ユニット・女性 入院先にて肺炎のために永眠。享年93歳。
- ② 3階西ユニット・女性 看取り介護の末、施設内にて永眠。享年85歳。
- ③ 3階西ユニット・女性 看取り介護の末、施設内にて永眠。享年93歳。

看取り介護につきましては、ご家族様のご意向に基づいて実施しています。いわゆる老衰状態になられた場合に積極的な医療行為は避け、住み慣れた環境の中で老いを静かに見守っています。今回の両名のご家族様からは、一連の対応について満足の言葉をいただきました。

◇【入居】 選考委員会の結果、下記の方々を選考し、ご入居いただきました。

- ① 2階東ユニット・女性・89歳・要介護5・4/9入居
- ② 3階西ユニット・女性・91歳・要介護4・4/23入居

※もう1名選考予定ですが、本日の段階では未定です。

ご両名共に入居後数週間が経ちましたが、ユニットの雰囲気にも徐々に馴染んでこられ、穏やかに過ごされています。

- ◇医療機関にて入院加療を行っている方は、この2カ月の間おられません。特に4月は日によって気候の変動が激しくて体調に影響が出ないか心配しましたが、みなさん比較的調子良く過ごされました。
- ◇90歳を超える方が、現在のところ13名おられます。その中には食欲旺盛な方、或いは元気に歩いてらっしゃる方もおられ、皆様の長寿に敬意を表するところです。良い状態を末永く維持できるように、ユニットケアの特性を活かし、個々の状態をしっかりと把握して適切なケアにつなげていきたいと考えています

### 【最近の取り組み】

- ◇施設内での感染症防止策として、インフルエンザ流行期に全体イベントを中止にしておりましたが、気候が温暖になって流行も下火になったことを受け、4月からイベントを再開しています！ご入居者の中にはイベントを持ち望んでおられた方も多かったのと、ご訪問いただくボランティア様の中には「再開を待ってたよ〜♪」と行って下さる方もあり、それを聞いて私達もとても嬉しくなりました。ボランティア様も地域の方々！太寿での活動がボランティア様の中にも根付いていることは、地域密着型の施設としては望ましいことと捉えています。

[この間に開催したボランティア様によるイベント]

けん玉・二胡演奏会・いきいき歌体操・コーラスと日本舞踊・ギター演奏  
紙芝居&手遊び・ちぎり絵製作会

- ◇3月末~4月上旬にかけて、市内周辺に桜の花見に出かけました。

[主な行き先]

・サンヒル柏原 ・竜田の里公園 ・関西女子短期大学 ・道明寺天満宮 等々

咲き具合や天候は日によって異なりましたが、桜と共に外に出かける雰囲気も堪能して、皆様とても素敵な笑顔をされていました。

### 4 グループホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告（別紙により報告）

グループホーム担当者欠席につき、太寿副施設長が代理で報告・・・

- ◇インフルエンザの流行期（1~3月）に感染された方はおられませんでした。4月下旬から続けて風邪症状を発症される方がおられました。検査の結果、いずれの方もインフルエンザは陰性でありましたが、他者様と接触をしないように完全に居室対応をすることは入居者の個別状況によっては難しく、その影響もあって感染が拡大した面が否めません。5月に入ってから皆様の症状も落ち着き、穏やかな日常が取り戻せています。
- ◇太寿全体でのイベントを控えている間、入居者様の楽しみを少しでも多く作りだそ

うと工夫をし、ユニット内でのレクリエーションをいつも以上に積極的に取り組みました（歌・大判かるた・郷土かるた・言葉遊び等）。

## 5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

◇特養・家族代表・・・

施設には入りたくても入れないとよく耳にするんですが、先程の話を聞くと実際にはそうでもないんですね。以前とは状況が変わってきてても、入れないというイメージを持っておられる方が多いと思います。

→（特養担当者）

特養の待機者数の減少は昨年あたりからその傾向が強まり、最近になるとより堅調になってきております。100件を超える待機者がいた頃と比べると明らかに入居できる可能性は高くなっていますが、世間の認識はまだ“入りにくい”というイメージが強いようです。入りやすいとまでは行かないまでも、以前よりは入れる可能性が高くなったことについては、当方からも地域に発信していく努力が必要だと感じます。

◇柏原市職員・・・

入居申し込み待機者の、順位のつけ方の基準を教えてください

→（特養担当者）・・・

申し込み順・先着順ではなく、対象者の個別状況を全て数値化して評価し、合計点数の高い方から順位設定をしています。「要介護度・年齢・サービス利用率・主介護者の状況…」など、大阪府の指針や当法人の基準を総合し、より必要度の高い方を選考するための仕組みになっております。したがって、数年前に申し込んでも評価点が低ければ順位は下位のままになりますし、最近申し込んでも評価点が高ければ上位にランクされることもあります。

◇柏原地域包括職員・・・

太寿さんの運営推進会議に参加させていただくのは、今回が初めてとなります。報告内容を聞いたり書面を見せていただいたりすると、地域の方との交流も積極的に行い、入居されている方も楽しげに過ごされている様子がよくわかりました。地域包括としても、積極的に協力していきたいと考えておりますので、これからも是非よろしく願いいたします。

→（特養担当者）・・・

我々も地域密着型という看板を掲げている事業者として、積極的に地域の皆様と関わっていきたくて考えています。それを推し進めるためにはいきいき元気センター様との協力体制なしには語れません。何かとお世話をおかけしますが、どうぞよろしく願いいたします。

次回開催は平成28年7月12日（火）AM10:30～11:30となります。